品質管理委員会 第2回「幹事会」議事録

- **1.日 時** 2023年11月16日(木) 16時00分~17時05分
- 2.場 所 タワー111 ビル 2階 研修室
- 3.出席者 谷川委員長はじめ幹事6名 (事務局)北野、安田
- 4.内容

委員長挨拶

お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。今年度の中間報告並びに来年度の事業計画について審議いただくわけでございますが、今年度は、従来定例委員会でやってきた各社の「事例発表・GD」からDXからみのデジタル化に関する「見学会」だったり、「講演会・GD」に変えて開催してきているが、今後どうしていくかを検討いただきたい。

報告事項

○ 2023 年度年間事業報告(資料 1、1-1、1-2 事務局説明)

[委員会活動]

- ・幹事会は、当初2回を計画しているが、臨時として8月にも開催した。4/11は今年度の活動テーマ 「品質管理のためのデジタル技術の活用知識向上」を決定し、事業活動内容について、8/1は下期 事業の進め方について審議した。本日(11/16)は、今年度の報告と次年度の事業計画の審議を行う。
- ・定例委員会は4回計画し、7/25は日本ゼオン高岡工場様の見学と併せて開催。9/20は講演会(DX 推進セミナー)・GDと併せて開催。今後の予定として12/15に定例委員会と併せて講演会(ものづくりDXセミナー)・GD(ご案内済み)、2/20に勉強会と合わせて開催予定。
- ・会報編集部会は、6/30、8/18 と 2 回開催し、企画・編集内容・紙面構成について審議した。今後の予定としては、12/8 に開催し、企画・編集などを進めて行き、3 月に発刊する。
- ・県外企業見学研修会は、4年ぶりに計画し、10/5-6にかけて、関西ものづくりワールド、ものづく リイズム館、松下幸之助歴史館、パナソニックコネクト(株)メディアエンターテイメント事業部、 (株)イシダ滋賀事業所を見学した。(13名の参加)
- ・講座・セミナーの担当委員制を今年度も希望を募り、改善点などの意見をいただいている。本日までは 11 講座・セミナーを終了し 18 名に参加いただいた。今後の 4 講座・セミナーにつきましても 5 名の登録をいただいている。
- ・日科技連主催の「品質管理シンポジウム」は、6月は日本ゼオン様がオンラインで参加、12月は現在のところ参加者の応募がない状況である。

[講座・セミナー]

・「品質管理入門講座 基礎編 」から「ISO9001 内部監査員養成講座」、県からの受託事業「現場の技術・技能伝承支援研修」を合わせて、16 講座・セミナーを計画。5 月からコロナが5 類に移行した関係から、昨年よりも募集定員を増やしながら11 講座・セミナーが終了した。今年度は、参加人数が定員どおりか、定員を上回る状況となっている。「なぜなぜ分析活用セミナー」については、今年度から基本コース、ブラッシュアップコースと2 講座に分けて開催した。

今後の予定としては、明日(11/17)開催の「変化点管理の考え方・進め方セミナー」「55と目で見る管理実践セミナー」は、ほぼ定員通りとなっている。また、年明け1月開催予定の「品質管理入門講座 実践編 」と3月開催予定の「ISO9001内部監査員養成講座」については、計画通り開催する予定としている。

<2月勉強会検討事項>

- ・2/20 の勉強会は、課題のある講座、「なぜなぜ分析活用セミナー」、「変化点管理の考え方・進め方セミナー」を補うため委員での勉強会(議論)にして開催したらどうか。
- ・勉強会を、方針管理または人材育成を分解してテーマを決めたらどうか。

審議事項

○2024 年度年間事業計画(案)(資料 2、2-1 事務局説明)

2023年度の活動を継続した形で事務局(案)を作成。

[委員会活動]

- ・幹事会は4月と11月の2回で計画。
- ・定例委員会は7月を見学会、9月、12月、2月で、計4回を計画。
- ・県外企業見学研修会は1泊2日で10月の開催を計画。
- ・「会報編集部会」は3月の発行に向けて5回を計画

[講座・セミナー]

- ・4 月「品質管理入門講座 基礎編 」から 3 月「ISO9001 内部監査員養成講座」までの現行 15 講座 は、改善を加えながら継続して開催を計画。
- ・県からの受託事業「現場の技術・技能伝承支援研修」は、来年度までの事業として品質管理委員会 主催事業として次年度も計画する。

<決定事項>

[委員会活動]

- ・幹事会、県外企業見学研修会、会報編集部会は、事務局案どおり計画する。
- ・定例委員会は7月を見学会、9月と12月を事例発表会・GD、2月を勉強会で計画。 事例発表の中には、デジタル化を入れていただく。
- ・見学会の見学先、勉強会の内容など活動の詳細は4月の幹事会で検討する。

[講座・セミナー]

- ・現行の 15 講座の開催日程については、昨年の計画を元に開催する。
- ・「現場の技術・技能伝承支援研修」は、品質管理委員会主催事業として次年度も開催する。

<その他>

- ・幹事の方には、12/15のGDのファシリテータと内容の整理をお願いしたい。
- ・配布資料のペーパレス化をはかりたい。事務局から送られてきた資料をパソコンにダウンロードして持参か、自社で印刷して持参いただくかを考えている。12月から対応したい。

以上